

第10回通常総会報告

JASMEQ

第6号

発行日 2014/10/20

東京都文京区大塚 5-9-2
 新大塚プラザ 8F(☎03-5940-3917)
 協同組合 品質安全共同推進センター
 発行責任者 専務理事 田中 久夫

第10回の通常総会を9月24日(水)15:00~17:30に新宿コズミックセンターにて開催いたしました。

当日はご来賓に、東京都中小企業団体中央会の鈴木篤郎様、パルシステム連合会の理事長、山本様をお迎えして、ご挨拶をいただきました。

会場には組合員、賛助会員のほか、顧問、アドバイザー等の皆さんにもご出席いただき、総勢26人の参加となりました。

議長には梶理事長が選任され、第1号議案から第6号議案まで、田中専務、並びに金城顧問より提案。岩井監事から「監査報告」を受けて、質疑応答のあと採決に移り、全議案可決承認されました。なお10周年を迎えるにあたり、「協同組合品質安全共同推進センター」から、略称として慣れ親しんできた「協同組合JASMEQ」への名称変更を決めました。

- 第1号議案 平成25年度事業報告書及び決算関係書類承認の件
- 第2号議案 平成26年度事業計画
- 第3号議案 平成26年度借入金残高の最高限度額決定の件
- 第4号議案 平成26年度役員報酬決定の件
- 第5号議案 定款一部変更の件
- 第6号議案 定款変更申請における字句の一部修正委任の件

(単位:千円)

理事会から (第10期)

第5回 (2014年7月15日開催)

第1号議案 新規賛助会員加入の件

(株)イー・有機生活様より加入の申し込みがあり、承認されました。

第6回 (2014年9月10日開催)

第1号議案 協同組合品質安全センター
 第10回通常総会の招集及び議案の件

通常総会日程は9月24日(水)15時~新宿コズミックセンターにて開催。議案は6つ。名称変更を提案します。

第2号議案 第10期 報告書(事業報告書及び決算関係書類)承認の件

第3号議案 新規賛助会員(個人)加入の件
 (有)クレア様と山根眞知子様より加入の申し込みがあり、承認されました。

◆ 次回の第1回理事会は、書面理事会となりました。

	H25年度実績	前年比	H26年度計画	前年比
総事業高	339,374	102%	355,920	105%
共同人材育成事業	3,643	107%	3,800	104%
共同購買事業	13,664	136%	14,200	104%
商品開発供給事業	320,968	101%	337,000	105%

第1号議案 剰余金配当 当組合出資金額100,000円につき金10,000円 総額360,000円

第2号議案 第11期(H26年度)基本的事業方針

- (1) 創立10周年を迎え、組合の名称変更を機に新たな時代へ歩み始めるスタートの年とします。JASMEQのPB商品を「JASMEQブランド政策」に沿って開発し、名実ともにPB商品になるよう育てていきます。
- (2) 力を合わせ、事業の中心である「品質・衛生管理支援事業」を充実、業務水準の高度化を図ります。事務局に品質管理スタッフを増強し、「JASMEQ担当者研究交流会」を通じて、現場の実践・実務に直結する活動を深めます。
- (3) 組合員・賛助会員のつながりを活発にしていいため、個人会員が加入しやすい場づくりを企画し、個人会員の参加を促進します。また「商品事故削減会議」の定期開催などを通じて、経営責任者並びに担

当

者間の情報交流事業を推進します。

第5号議案 名称を「協同組合品質安全共同推進センター」から「協同組合JASMEQ」に変更しました。

JASMEQ担当者 研究交流会第1回

JASMEQ創立以来の課題であった、品質管理担当者の研究交流会を、8月21日(水)に開催することができました。顧問、サポーターの佐藤邦裕氏、中村優氏等に尽力をいただき、第1回は、共生食品の小谷氏及び前衛生監視員の笈川和男氏にメインレポーターをお願いしました。

第1回のテーマは「**中小食品企業におけるフードディフェンス体制見直し強化の課題**」としました。

進行は自由討議・交流会形式ですので、時間は目安としましたが、以下の内容となりました。

進行予定 14:00~14:15 主旨説明

14:15~15:00 事例をもとに「食品への意図的妨害:事故」の考え方の整理
レポーター監物 ⇒参加者意見交換、検討

15:00~16:00 「アグリF事件」についての分析研究と意見交換
資料「松永レポート」「月刊HACCP笈川レポート」
レポーター笈川氏 ⇒意見交換、検討

16:15~17:15 「中小食品企業のFディフェンス体制再構築:強化の課題と手法」
レポーター小谷氏 ⇒意見交換、検討

17:15~17:30 まとめと次回以降の課題 佐藤氏他

食品防御対策・キーワード



共生食品株式会社 小谷作成

食品・製品への意図的妨害とは

I) 内部関係者による事故:事件=内部発生
<目的あるいは意図>

愉快犯的行動

方法特徴 事件:社会的なニュースになるまで繰り返す。内部処理で済まそうとするとエスカレートする。マスコミ、インターネット等への通報等内部処理、社内処理は殆ど不可⇒かえってエスカレートさせる。

理由は対会社とは限らない。同調的な理由もある。

社会正義:摘発:内部告発、通報

方法特徴 前段として警告的行動がある。

改善要求、周辺者への同調要求:発言⇒孤立感「自分がならなければ」の思い。

会社上長等への警告、指摘行動がある。それなりの情報(製造、検査、法知識等)を持ちうる立場の者がほとんど。

事故:事件発生後、本人は特定できやすいが、内部処理、社内処理は100%不可。

原料偽装の連続的告発等、対会社に留まらない。嫌がらせ:困らせてやる

方法特徴 本人が満足することで収束する⇒一回切りだったり、大きな問題になりそうだと止めたり。長期に及ぶことがある。現象は一つのことにとどまらないことがある。対会社にとどまらず、個人的な理由・不満であることもある。

II) 外部者による事故、事件(妨害)

目的あるいは意図は、前I)内部者と同じ。

愉快犯的行動。社会正義:摘発:内部告発、通報嫌がらせ:困らせてやる

外部者の侵入 購入者(ヨソオイ)の意図的なクレーム 近隣住民 委託先(物流、清掃、その他)の関係者 原料仕入れ先関係者 退職者



第2回JASMEQ担当研究交流会

11月下旬から12月上旬開催で現在調整中です。第1回で課題となった、自主点検も含めた「点検表の検討」と「評価基準=点検方法」及び工場と作業者への、品質管理担当部署としての指導・教育、維持体制等について意見交換する計画です。今回のテーマ「F・D体制再構築:強化」は、次回の第2回研究交流会の結果をまとめて、1月には「報告・発表会」を開催したいと計画しています。改めてご案内しますので参加ください。

よろしく
お願いします!
(監物)



新規賛助会員(個人)紹介

JASMEQに新たな仲間が加わりましたのでご紹介いたします。

有限会社クレア 代表 藤原寿子



食育なぞなぞかるた

SB/CB.NPO支援 おもいをかたちに 代表 山根真知子

有限会社クレアさんは、生協の広報委員からスタートした編集プロダクションです。フリーライター、編集者、イラストレーター、カメラマンなど約50名の登録スタッフとともに、出版物や広報・広告物の企画制作を行っています。「食育なぞなぞかるた」といったオリジナル制作物にも力を入れています。

山根さんは、NPOの支援を初めて14年。子育て支援を皮切りに、NPO会計支援の仕組み、NPOバンク支援などでの資金調達支援など、実践的な支援活動を行ってきました。NPOの設立は300団体以上にに関わり、女性の起業も応援しています。こうした実績から、社会的事業(SB)地域課題解決事業(CB)非営利組織(NPO)の設立・経営支援を行っています。

おすすめ商品の紹介

11月、12月のJASMEQおすすめの商品をご紹介します。(内山)



11月2回きなり



一つ一つ手作業で皮を剥いた大粒の丹波栗をじっくり蜜つけ。
丹波栗の風味とコクに蜜の甘さが合わさります。ひと粒がもたらす満足感。



東京葛飾にあるママのじゃむ。
高知県産のゆずを使用しママのじゃむのスタッフ前野さんのレシピで作ったゆずの香り豊かな甘さ控えめのジャムです。

12月1回食楽広場



乾燥みつば(フリーズドライ)

12月2、4回きなり、コトコト

国産のみつばをフリーズドライにしました。そのままお雑煮、茶わん蒸しに。ちらし寿司やカツ丼などには水で2~3分戻して。年末年始にあると便利な一品です。

総会終了後に、(株)農林漁業成長産業化支援機構(A-FIVE)の大多和巖社長をお迎えして「農林漁業成長産業化ファンドの仕組みと今後の展開方向について」と題して、記念講演会を開催いたしました。

(株)農林漁業成長産業化支援機構は、国会で成立した「6次化ファンド法」に基づき設立された機構です。目的は農林漁業の成長発展です。1次産業と2次、3次産業との協働により、新たな価値を創出し、農林水産物の価値を高めながら、消費につなげ、お互いが成長することを目指します。資金は総額646億円(うちA-FIVE出資分が323億円)を準備し、全国各地の地方銀行や信金などと連携して出資を行っています。出資の利点は貸し借りではないことです。しかもこのファンドの農林漁業の範囲は、食品企業が農産物を調達する生産者になっても対象範囲となります。今までにない投資資金の出し方です。現在サブファンド設立決定は46ファンド711.02億円で出資案件は35案件。ワインや乳製品、大豆、玄米、野菜、魚などの具体的なプロジェクトの事例をお話いただきました。ご興味のある方はぜひ下記のホームページにアクセスしてみてください。

<http://www.a-five-j.co.jp/>



第10回通常総会



JASMEQ記念講演会

ホームページ：<http://www.jasmeq.com/>

編/集/後/記

メールアドレス：m.sakamoto@jasmeq.com

TEL：03-5940-3917 FAX：03-5940-3918

広報紙『JASMEQ』第6号をお届けします。ホームページもぜひご覧ください。

いよいよマラソンシーズン到来です！しかし、最近エントリーするのが大変です。12月7日開催の沖縄のNAHAマラソンも今年から抽選になり、外れてしまいました。小野常務とパルスシステム連合会の山本理事長は当選です(*^_^*)そして東京マラソンも外れ、同じ日に開催のさいたまシティマラソンのハーフにエントリーしました。大洋香料(株)の東野さんも走ります！

次回JASMEQの歌姫、富永早苗のライブは12月4日に赤坂の「STAGE:1」で開催されます。2ドリンク、オードブル付で3,000円です。皆さん、パワー溢れるライブにぜひお越し下さい！

投稿歓迎 組合員の皆さんからの原稿や写真をお待ちしております。身の回りの話題やニュース、組合員の皆さんに知らせたいこと、なんでも構いません。上記メールアドレスまでどうぞ！(坂本)

